6月　梅雨の合間のWalk

須磨アルプス 馬の背を歩く　2015.6.10.

我が家からいつも見る須磨アルプス馬の背
久しぶりにアルペン気分に浸りたくて、ガレ場が続く
馬の背の縦走路を歩きました。

2015.6.10.　Mutsu Nakanishi



離宮道　須磨離宮前より　須磨の海をながめる　2015.6.10.


靴の街 長田　靴っ子祭　2015.6.8.
いつもパワーを貰う鉄人28号の周りには
イベントに集まった人で一杯



北の妙法寺から　谷筋をつめ　須磨アルプスの縦走路と直交して
妙法寺から須磨へ　馬の背を乗越す古い道がある

私の住む住宅地から　いつも見る須磨アルプス　馬の背。
六甲全山縦走路西六甲 横尾山と東山の間を荒々しい岩稜の狭い痩せ尾根が結ぶ

5月末　新緑の森に包まれた馬の背の東側東山を訪ねて　久しぶりにこの荒々しい岩稜「馬の背」の景観をゆっくりと眺めました。

狭い馬の背の痩せ尾根と前後に続く急な岩壁や岩稜を
直登の梯子や階段で上り下りするのが嫌で、最近は縦走路を敬遠していますが、
やっぱり、この岩稜の真っただ中に立ちたいなぁ・・・・と。

今日は　かつて何度か歩いた妙法寺から谷筋を直登で馬の背へ出られる古道の乗越ルートを歩いてみようと・・・。　道は残っていると聞いたが、どうだろう。
久しぶりにアルペン気分にちょっぴりですが、浸ってきました。



六甲山全山縦走路　須磨アルプス　馬の背から横尾山を眺める　2015.6.10.



2015.6.10.　須磨アルプス　馬の背を歩く　MAP



六甲山全山縦走路　須磨アルプス



馬の背から横尾山を眺める　2015.6.10.



馬の背の稜線へ出る須磨アルプス北側　妙法寺入口　　2015.6.10.
13:05
森の中の谷筋を真っ直ぐに馬の背の乗越まで　登ってゆくルート
以前には何度も通ったことがあるが、ここ5年は通ったことなし。どうなっているか・・・・・



入口からすぐ　谷筋へ階段を下りてゆく　標識は全くないが、しっかりした道のようだ


小さな谷川に沿って　細い道が続いている。今も多くの人が歩いているようだ
幾つも枝尾根に登る踏み跡や枝道があり、林の中　視界が効かぬので要注意。
枝尾根道は樹木があり、怖くはないが、このあたりは岩稜の急な崖。尾根に登らず谷筋を詰める



小さな谷川に沿って　細い道が馬の背の乗越まで続く
白川・妙法寺から須磨へ出る古道である



だいぶ登ったところで、ふつと横尾山の岩稜が顔を出す　2015.6.10、13:26



道の直ぐ東側の樹木越しに、むき出しになった岩肌が見え、馬の背の乗越がまじか　2015.6.10.


登る正面には　樹木に包まれた崖道の上が開け、
もうすぐ上が岩稜の縦走路だと



樹林を抜けると正面に鎖場が張られた岩場　12:29　2015.6.10.
この鎖を伝いながら左から右へトラバースしながら登って乗越・縦走路へ出る



岩壁を尾根筋へ慎重に登る　　全山縦走路への標識が見える　12:44

この岩壁の間をすり抜ければ、横尾山と馬ノ背の鞍部の乗越だ



岩壁を尾根筋へ慎重に登る　　全山縦走路の標識が見える。 12:44
この岩壁の間をすり抜ければ、横尾山と馬ノ背の鞍部の乗越だ
正面奥　岩壁の向こうに須磨の海がみえる



岩壁の間を抜けると横尾山鞍部の乗越にある全山縦走路標識　2015.6.10.　13:30

左右に馬ノ背の岩稜を伝う稜線が全山縦走路　向こうに須磨へ下る道が見えている



横尾山の鞍部・乗越から眺める六甲全山縦走路・須磨アルプスの稜線

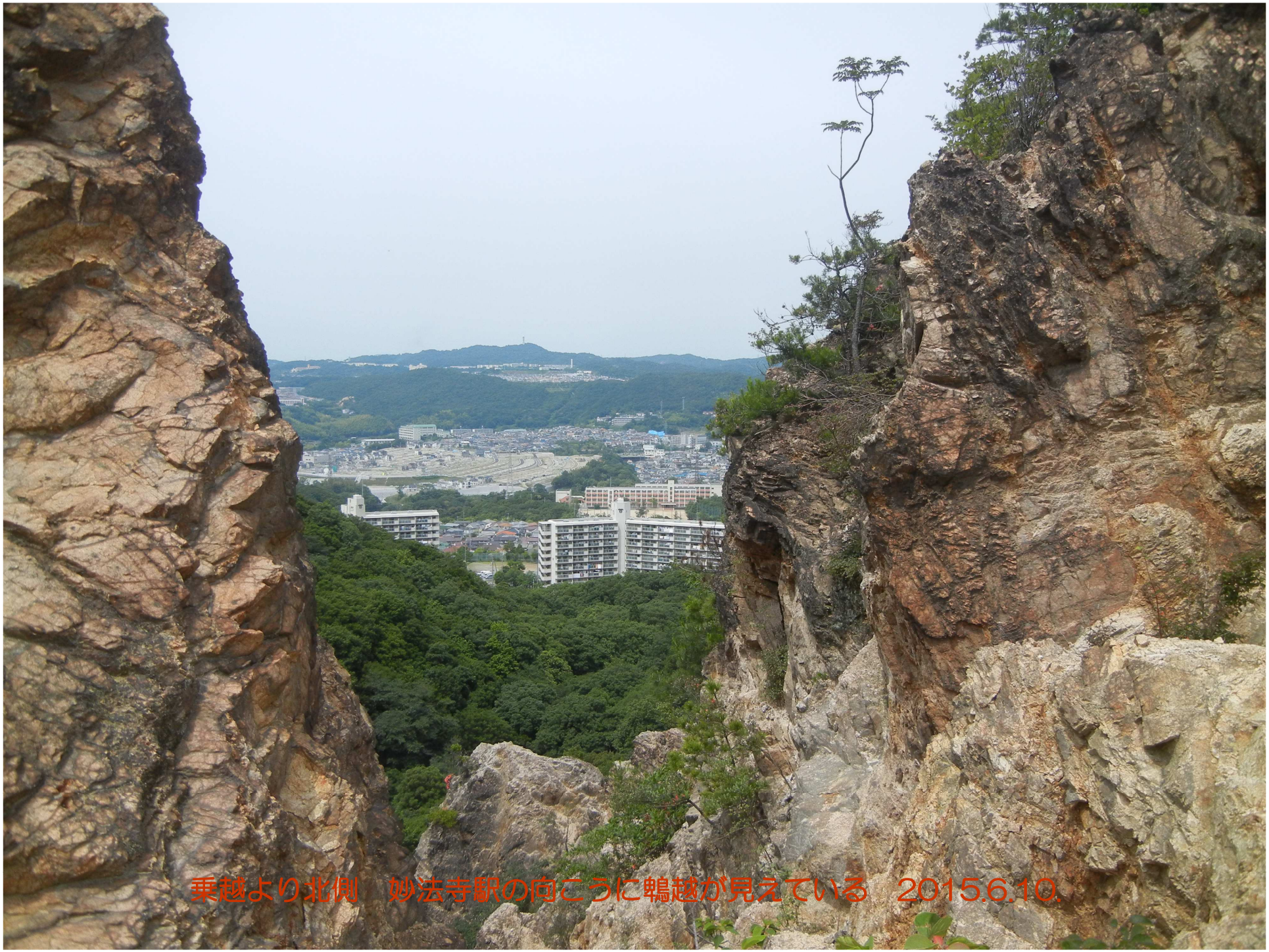
西側正面には　梯子のかけられた岩稜が続く
横尾山の全山縦走路



東側には立ちはだかる岩壁を登って
馬の背へと続く岩稜の全山縦走路



縦走路の東側　馬の背の上から眺めた　横尾山鞍部の峠　2015.6.10.



乗越より北側　妙法寺駅の向こうに鴨越が見えている　2015.6.10.



東側正面には　馬の瀬から東山へ　岩稜が続く全山縦走路　乗越より　2015.6.10.

岩稜の左手側を登って、岩の間を抜けて、さらに梯子を登れば、馬の瀬の標識



須磨アルプス　馬の背の道標　　2015.6.10.　13:35



須磨アルプス　馬の背の道標　　2015.6.10.　13.35

この道標のある場所は縦走路全体を見渡せる展望台
今登ってきた横尾山鞍部からの縦走路　さらに東へ馬の瀬の痩せ尾根を経て
東山への縦走路が見渡せる



今登ってきた厳しい岩稜の下に横尾山の鞍部が見える　2015.6.10.

須磨アルプス　馬の背　　2015.6.10.　13.35



西側　横尾山鞍部への縦走路



東側　馬の背･東山への縦走路



須磨アルプス　馬の背の道標　　2015.6.10.　13.35

馬の瀬の幅数10センチ　両側が切れ落ちた稜線から向こうに東山が見える



馬の背道標からはるか下に横尾山鞍部を見下ろす　2015.6.10.



馬の瀬･東山への切り立った縦走路の左手には横尾団地　さらにその奥には白川峠から鴨越の丘陵地が見える。また左奥に　丹生山塊の山並みが浮かんでいる　2015.6.10.



馬の背道標から馬の背の痩せ尾根を東山へ　2015.6.10.　13:41



馬の背の痩せ尾根を通過して　尾根筋を振り返る　2015.6.10.


須磨アルプス　馬の背　　六甲山全山縦走路　　2015.6.10.


須磨アルプス　馬の背　六甲山全山縦走路　2015.6.10.



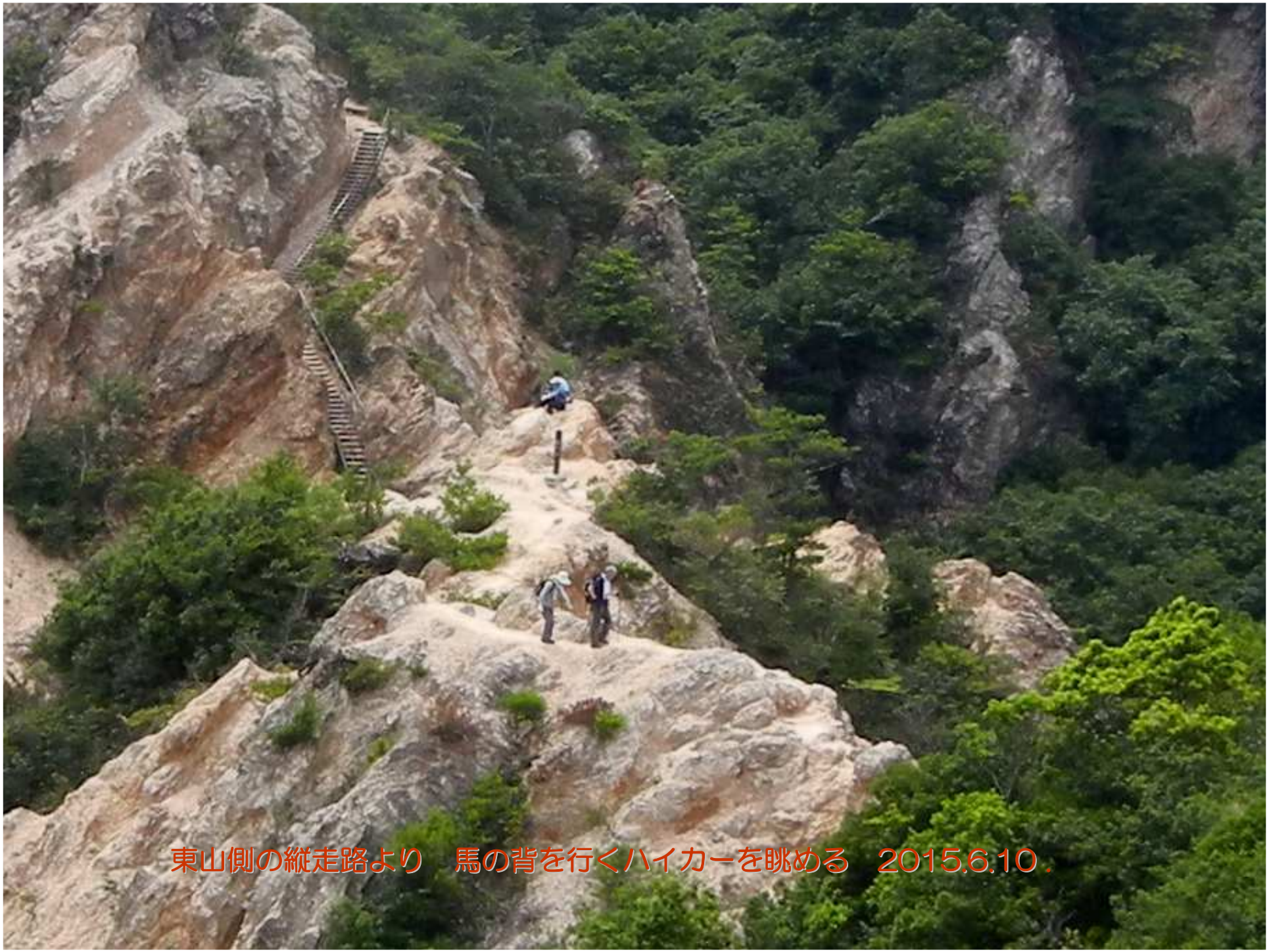
ガレ場を抜けて、東山への樹林の中へ　2015.6.10.



ガレ場を抜けて、樹林の中　アップダウンしながら東山へ　2015.6.10.



馬の背から東山への縦走路より　横尾山への縦走路を眺める　2015.6.10.　13:48



東山側の縦走路より　馬の背を行くハイカーを眺める　2015.6.10 .


東山山頂より　横尾山を眺める　　2015.6.10.　　14:20


東山頂上より、北へ妙法寺駅へ下る　2015.6.10.　14:29



今日はまだ時間がある。
須磨離宮の菖蒲園にも立ち寄って帰ろうと横尾道を須磨離宮へ

2015.6.10.　馬の背の北側山裾を巡る横尾道に下って　14:40

神戸　須磨　若草町から眺める須磨アルプス　馬の背

横尾山

東山

六甲全山縦走路　西六甲

須磨アルプス　馬ノ背

馬ノ背と直交する谷筋をつめ
妙法寺から須磨へ　馬ノ背を乗り越える古い道がある

厳しい梯子階段の続く横尾山・馬の背の縦走路歩きを　敬遠してきましたが、
久しぶりの馬の背　梅雨の合間　ゆっくりと楽しめました。
ヤッパリ岩稜を歩くのは緊張しましたが、馬の背のど真ん中に立って気分爽快
緑の中を歩くのとは違った楽しみ。
久しぶりに　ちょっぴりですが、アルペンの気分に　浸れ、スカーッとした気分に。

妙法寺から、真っ直ぐ谷筋を詰めると横尾山の鞍部に短時間ででられる道が今も健在。
馬の背歩きを短時間で楽しめることが判ったのでこの道も散歩の周回コースに加えられると。

今日はまだ時間がある。
須磨離宮の菖蒲園にも立ち寄って帰ろうと横尾道を須磨離宮へ

2015.6.10.　馬の背の北側山裾を巡る横尾道に下って



横尾山山裾を巡る横尾道を須磨離宮へ　2015.6.10.


横尾山山裾を巡る横尾道を須磨離宮へ　2015.6.10.


バラはもう　ちょっと遅いのですが、見事なバラと　咲き始めた花菖蒲
須磨離宮公園　2015.6.10.
須磨離宮公園　2015.6.10.


須磨離宮公園　2015.6.10.


須磨離宮公園　2015.6.10.


須磨離宮公園　2015.6.10.

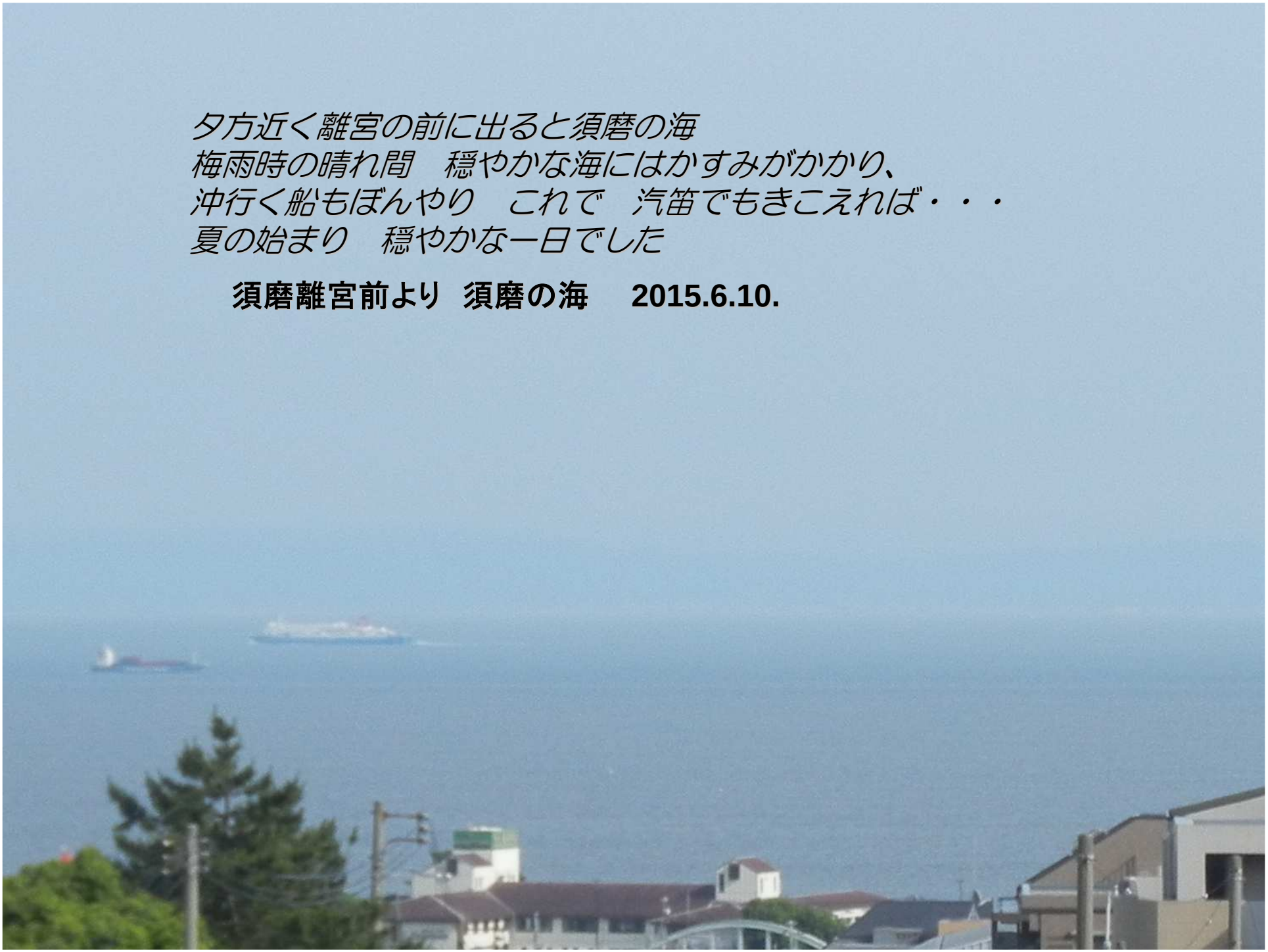

須磨離宮公園　2015.6.10.


月の浜辺
須磨離宮公園　2015.6.10.


須磨離宮公園　2015.6.10.


須磨離宮公園　2015.6.10.


須磨離宮公園　咲き始めた紫陽花　2015.6.10.



夕方近く離宮の前に出ると須磨の海
梅雨時の晴れ間　穏やかな海にはかすみがかかり、
沖行く船もぼんやり　これで　汽笛でもきこえれば・・・
夏の始まり　穏やかな一日でした

須磨離宮前より　須磨の海　　2015.6.10.

須磨アルプス 馬の背を歩く　**2015.6.10.**

我が家からいつも見る須磨アルプス馬の背
久しぶりにアルペン気分に浸りたくて、ガレ場が続く
馬の背の縦走路を歩きました。

2015.6.10.　Mutsu Nakanishi

≪おしまい≫



離宮道　須磨離宮前より　須磨の海をながめる　2015.6.10.